

留学生と共に歩む

～誰もが住みやすい街八王子～

Stay close to international students.

～Hachioji, a city where everyone can live comfortably.～

グループ名：セーシャ804

川端春香¹⁾、漢人優凧³⁾、腰塚拓真²⁾、小林瑞季¹⁾、半藤力³⁾

指導教員：熊澤義之²⁾ 米田敦子³⁾

¹⁾ 東京薬科大学 生命科学部 分子生命科学科

²⁾ 東京薬科大学 生命科学部 応用生命科学科

³⁾ 東京薬科大学 生命科学部 生命医科学科

キーワード：多文化共生、留学生、社会参画、地域活性化、ボランティア

1. はじめに

八王子市は、東京都においても多様性が広がる地域として知られている。現在、総人口約56万人の中で、なんと14,000人も在留外国人が暮らしている（令和5年4月1日現在のデータ）。この数字だけを見ても、多文化共生が進む八王子市の特徴が垣間見える。現代の日本では、地域の日本人住民と外国から来た住民が一緒になって、共生し、協力して生活を営んでいる姿が日常となってきた。そして、この共生は単なる共存ではなく、お互いに理解し合い、認め合う形での共生が求められている。しかし、共生の道は必ずしも平坦ではない。異文化に触れることで生まれる新しい価値観や発見がある一方で、文化や言語、価値観の違いからくる誤解や不安も確かに存在する。

2. 現状

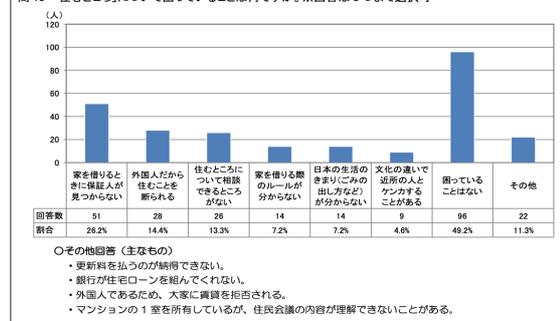
最近の八王子市の市政モニターアンケートの結果を見ると、その不安の実態がよくわかる。具体的には、「外国人が増えることをどう思うか」という質問に対し、約半数の50.5%が「生活環境が悪くならないか心配」と答え、さらに29.5%の人々が「外国人が増えることに対してなんとなく不安を感じる」と回答している。これは、八王子市に住む市民が外国人の増加に対して、ある程度の懸念

や不安を抱えていることを示している。

このような背景をもとに、私たちは地域の中で共に生きる外国人とのコミュニケーションや相互理解を深める活動の必要性を強く感じている。言葉の壁や文化の違い、あるいは単なる未知への不安を取り除き、一人ひとりが安心して生活できる環境を作り出すための取り組みが急募されている。その一策として、「HachiOG project」を提案する。このプロジェクトは留学生を中心とした多文化共生を促進する活動であり、留学生と地域の人々が一緒になって様々な活動に参加することで、相互の理解を深め、地域全体の活性化を図ることを目的としている。

(4) 「住むところ」について教えてください。

問13 「住むところ」について困っていることは何ですか。※回答は3つまで選択可



出典：https://www.city.hachioji.tokyo.jp/kurashi/shimin/004/002/tabunkakyoseisuihyougikai/p000096_d/fil/20170119_01.pdf

3. 企画提案「HachiOG project」について

「HachiOG project」は、留学生と八王子市の地域住民との繋がりを強化する取り組みとして立ち上げられた。私たちが提案する「HachiOG project」は、八王子市の文化や伝統、そして特有の魅力を留学生に実際に体験してもらいながら、地域住民との交流を深めることを中心に据えている。プロジェクトの核となるのは、留学生とのボランティア活動、留学生同士の交流、そして留学生と地域住民との相互理解を促進する交流会だ。これらの活動を通じて、留学生と地域住民双方の理解を深めるとともに、地域全体の活性化を図ることを目的としている。

このプロジェクトでは、八王子市内のさまざまな場所で小規模なイベントを企画している。これらのイベントは、留学生が自身の興味や都合に合わせて選べるよう多岐にわたるテーマや日程で展開される。このアプローチは、時間の制約がある留学生でも気軽に参加できるようにとの考えから導入された。

また、「HachiOG project」の特色はこれだけに留まらない。参加した留学生には「HachiOG 認定証」を授与する取り組みも実施する予定である。この認定証は、留学生が日本での生活やキャリア形成の過程で、自身の地域への貢献を示す証として利用できる。とりわけ、就職活動や住居の手配の際に、この認定証が彼らの社会参加や貢献を示す有力なツールとなることを期待している。

さらに、この認定証に各イベントや活動に参加した留学生へポイントを付与するシステムを導入する予定だ。これにより、留学生がプロジェクトへの参加を継続することで、認定証のレベルや評価が向上する仕組みが取り入れられている。このポイントシステムの導入により、留学生の社会的な貢献や活動の熱意、また勤労意欲などが「HachiOG 認定証」を通して明確に示される方向で展開している。

4. 今後の展望

これらのプロジェクト提案を土台に、さらなる飛

躍を目指すための展望を以下に示す。

当プロジェクトは、その活動内容を静的に固定せず、時代やニーズに合わせて柔軟に変化させていく姿勢を持つ。留学生や地域住民の意見や要望を反映し、新しいプログラムやイベントを随時導入し、参加者の増加を目指す。

HachiOG 認定証は、留学生の日本での生活とキャリア形成のサポートツールとしての可能性を秘めている。この認定証が、企業や地域社会における留学生のスキルや貢献を可視化する手段としての認知度を高め、より多くの場面で活用されるよう推進する。そして、この HachiOG 認定証を全国規模で展開し、日本全体を留学生にとって住みやすく、キャリア形成しやすい国として位置づけることを目指す。

また、留学生は多様な背景や視点を持つため、その力を活用して地域課題の解決に挑むプログラムを増やしていく。例えば、環境問題、地域の歴史や文化の保存、高齢者との交流など、多岐にわたるテーマでの協力を求め、留学生の力で八王子市のさらなる発展に寄与する。

5. 参考文献

留学生支援事業 | 八王子市公式ホームページ(閲覧日:2023年6月11日)

<https://gakuen-hachioji.jp/main-business/international/>

八王子市における多文化共生(閲覧日:2023年6月15日)

https://www.jasso.go.jp/ryugaku/related/kouryu/2013/_icsFiles/afieldfile/2021/02/18/201403hachiojicityoffice.pdf

八王子市 多文化共生推進プラン(案)(閲覧日:2023年10月11日)

https://www.city.hachioji.tokyo.jp/kurashi/shimin/004/002/tabunkakyoseisuihyougikai/p000096_d/fil/20170119_01.pdf